

# 一般国道107号大石地区道路災害復旧事業 西和賀町民へのトンネル現場見学会を開催しました！

県南広域振興局土木部北上土木センター

岩手県では、一般国道107号西和賀町大石地区で令和3年5月に発生した地すべりの災害復旧事業として、トンネル工事を進めています。

令和6年6月9日、**西和賀町民を対象としたトンネル現場見学会**を開催し、**約100名**の方に参加いただきました。

## 【トンネル工事の概要説明】



トンネルの構造や使用する機器の紹介、トンネル発破体験やロックボルト重量体験、防水シートへのメッセージの記入など、工事受注者が工夫を凝らし、充実した見学会になりました。

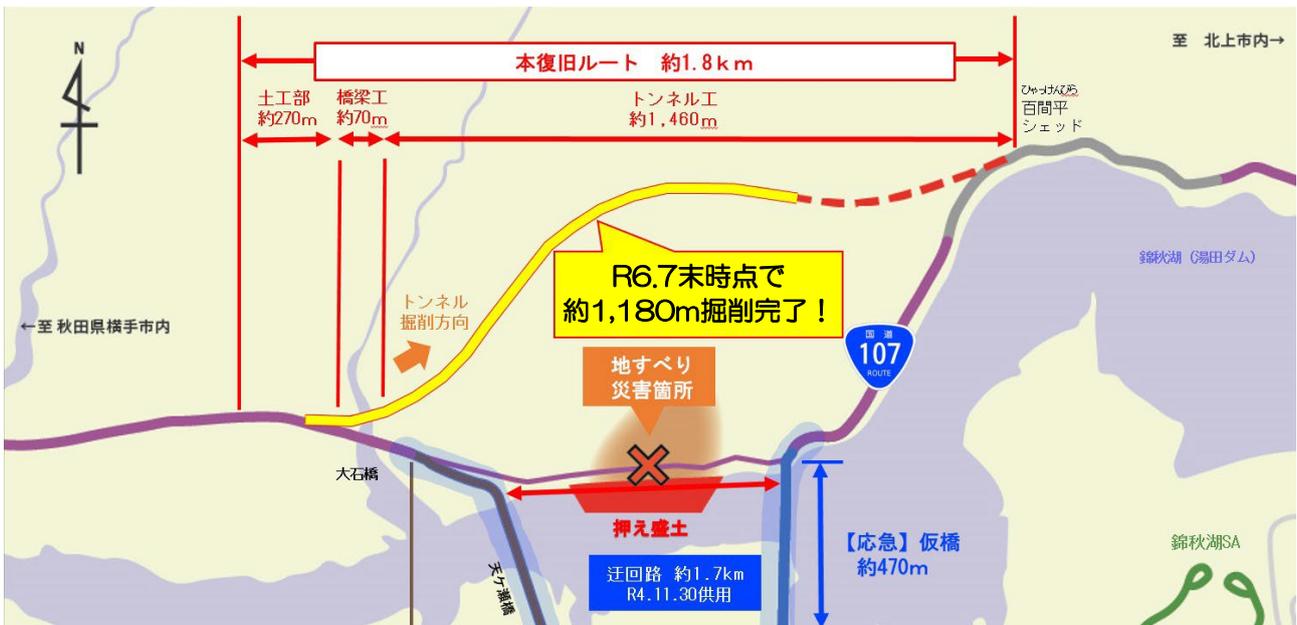
## 【測量機器の説明】





【防水シートへの記念メッセージの記入】

参加者からは、「ロックボルトはなぜ必要?」「どうやって丸い形にするの?」などの質問をいただいたほか、「見た目がトンネルらしくなった」「完成が楽しみ」などの感想もいただき、災害復旧事業やトンネル工事の進捗を実感いただくとともに、地域の方々の期待の高さを感じることができました。



トンネルは、令和5年7月から掘削を開始し、7月末時点で約1,180mの地点まで掘り進んでいます。

一般国道107号大石地区の早期復旧に向けて安全第一で事業を推進し、ますます地域に愛される道路となるよう、令和8年度の事業完了に向けて引き続き取り組んでいきます。

**大石地区災害復旧事業の概要**

- 事業費：約130億円
- 概要：トンネル工約1,460m  
橋梁工約70m  
応急仮工事一式  
(押え盛土工、仮橋工)
- 事業期間：令和8年度まで

一般国道107号大石地区道路災害復旧事業



# 仮橋カードを 配布します!

無くなり  
次第終了

夏Ver. 令和6年**8月10日**～

冬Ver. 令和6年**12月1日**～



令和3年5月に地すべりにより通行止めとなった一般国道107号大石地区では、本復旧の工事が完了するまでの間、う回路として国内最大級の仮橋を架設し、令和4年11月に供用を開始いたしました。

岩手県では、大石地区災害復旧事業を知っていただくとともに、西和賀町の魅力等を広く発信するため、仮橋カードを作成しました。下記のとおり西和賀町の2施設で配布しますので、ぜひご覧ください。

カードを傾けると  
その時期の名所の  
写真に変わります!



2種類 一般国道107号  
大石地区の仮橋

## 配布場所



岩手県県南広域振興局土木部北上土木センター

〒024-8520 岩手県北上市芳町2-8 TEL:0197-65-2738(担当:道路環境課道路環境第2チーム)

仮橋カードの詳細は以下の岩手県ホームページをご覧ください。

トップページ>県南広域振興局>北上土木センター>一般国道107号西和賀町大石地区における道路法面等の変状

URL: [https://www.pref.iwate.jp/kennan/kita\\_doboku/1043155/index.html](https://www.pref.iwate.jp/kennan/kita_doboku/1043155/index.html)



岩手県ホームページ